

<記入例>

農地法第3条の規定による許可申請書

下記農地(採草放牧地)の(一) **所有権** を **移転** したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

令和 **元**年 **6**月 **1**日

様 申請者

譲渡人(貸人) **与謝野 二郎** 印

譲受人(借人) **農業 太郎** 印

記

1 申請当事者の氏名(名称)等

当事者	氏名(名称)	年齢	職業	住所
譲渡人(貸人)	与謝野 二郎	70	農業	与謝野町字加悦▲▲番地
譲受人(借人)	農業 太郎	45	農業	与謝野町字加悦○○番地

2 許可を受けようとする土地の所在等

所在・地番	地目		面積 ㎡	作付作物及び 10a当たり普通 収穫高 kg	利用 状況	所有者 氏名 (名称)	所有 期間	利用者		備考
	登記簿	現況						氏名 (名称)	利用 権原	
与謝野町字加悦 小字ナル△番地	田	田	1000	450	水稻	与謝野 二郎	30	与謝野 二郎	所有権	
与謝野町字加悦 小字上ヶ石口番地	田	畑	350	250	大豆	与謝野 二郎	30	与謝野 一郎	賃借権	合意 解約
与謝野町字 小字										
与謝野町字 小字										

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡人の事由 **高齢により規模縮小のため。**

(貸人)

譲受人の事由 **農業経営を拡大するため。**

(借人)

4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

時期 令和 **元**年 **6**月 **10**日 契約期間

対価 総額 **1,350**千円 3.3㎡当たり **33**千円

(賃料(年額) 円)

5 権利を設定、移転しようとする当事者及びその世帯員等が現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の面積並びにこれらの者が権原に基づき現に耕作又は養畜の事業に供している農地及び採草放牧地の面積

土地の区分 ()内には、 作付作物を記載すること。	譲受人(借人)					
	所有地			借入地		経営地合計 (①+④) ㎡
	自作地 ① ㎡	貸付地 ② ㎡	その他 ③ ㎡	現に耕作中の土地 ④ ㎡	その他 ⑤ ㎡	
田(水稻)	7,800			2,400		10,200
畑(大豆 路地野菜)	560			350		910
樹園地()						
計	8,360			2,750		11,110
採草放牧地						

※ ③については不耕作地の面積、⑤については不耕作地及び農地法第3条第2項第6号括弧書きに該当する貸付地の面積を記載すること。

6 権利を取得しようとする者又はその世帯員等(構成員)がその耕作又は養畜の事業に従事している状況及びその労働力以外の労働力に依存している状況(法人にあってはその法人のその耕作又は養畜の事業に係る労働力の状況)

	氏名	年齢	権利取得者との続柄	年間農作業従事日数	農作業経験(研修)年数
(構成員等)	農業 太郎	45	本人	250	20年(2年)
	農業 花子	42	妻	200	15年(0年)
	農業 一	18	子	50	
雇常用時者					
臨時雇用者	年間延べ従事日数 日				

7 権利を取得しようとする者及びその世帯員等の農機具及び家畜の保有状況

種類	農業用自動車	トラクター	田植機	コンバイン	耕耘機	乾燥機				
既確保	1	1	1	1	1					
導入予定						1				

8 周辺地域との関係等

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

• 地域の農地の利用調整に協力し、周辺地域における農業に支障を及ぼすことはありません。

